

第五十一回 帝國議會 貴族院 日本興業銀行外二銀行ノ對支借款關係債務ノ整理ニ關スル法律案特別委員會議事速記第五號

大正十五年三月二十三日(火曜日)午前十時十九分開會

○委員長(伯爵堀田正恒君) 是カラ開會イ

タシマス、引續キマシテ御質問ヲ願ヒマス  
○男爵千秋隆君 私ハ此法案ニ關聯シマシテ、少シク御質問イタシタイト思フノデアリマスガ、政府ガ特殊銀行中、朝鮮銀行、臺灣銀行ニ對シテ整理ヲ致サレタルコトニ付キマシテハ、豫ネテ承知イタシテ居リマスルガ、朝鮮銀行ノ内容ニ關シマシテハ、約三千七百八十八萬圓ノ不良貸付ガアリマスガ、之ヲ缺損トシテ切捨テシマッタノデアリマスルガ、其ノ方法ハ第一ニ二千五百萬圓ヲ資本金ノ半額減ジト云フコトニ依リマシテ整理ヲシ、整理ヲシ、又一千五百萬圓ヲ損失補填準備金ニ依リマシテ、整理ヲ致シ、又五百五十萬圓ト云フモノヲ利益金ノ中カラ缺損トシテ切捨シタノデアリマス、而シテ朝鮮銀行ノ滯リ貸金ト云フモノハ金額ガ不明デアリマスルガ、ソレニ對シマシテ、是ヨリ申上デマスル箇條ニ依リマシテ、其金額ト云フモノヲ向フ十五年間運用シマシテ得タル利益ヨリ償却充當スルト云フコトニナシテ居ルノデアリマス、即チ豫金部ヨリ融通サレタル五千萬圓ノ年五分ト云フモノヲ二分引上デマシテ、其利轄ガ百五十萬圓、ソレカラ又日本銀行ヨリ融通シタ千五百萬圓ノ利轄收得ガ四十五萬圓程アルノデアリマスガ、此利率ハ如何ヤウニナッテ居リマスガ、能ク承知イタシテ居リマセヌガ、ソレカラ又日本銀行ヨリ新タニ低利融通サレテ居ルノデアリマス、尙ホ又銀行券發行稅ヲ引下ゲテ、其外ニ預金部ヨリ千

九百萬圓融通サレタルヤウニ承知イタシテ居リマスルガ、是ハ滿洲ノ投資二千萬圓、日露實業ニ六百萬圓、滿洲ノ救済ニ二百萬圓、大連ノ教育銀行ニ二百萬圓ト云フモノヲ融通シテ居ルノデアリマス、又臺灣銀行ノ方ハ約二千七八百萬圓ノ不良貸付ヲ缺損トシテ切捨テ、仕舞ッタノデアリマス、其方法ハ四分ノ一減資ガ、千三百二十五萬圓又缺損補填準備金ガ千三十萬圓又特別積立金ガ百七十二萬圓、ソレカラ利益金ガ二百五十萬圓、斯ウ云フモノヲ切捨シテ償却シテ居ルノデアリマス、ソレカラ滯リ貸金ノ方ハ預金部ノ融資ノ利率ヲ引下ゲタ利轄百五十萬圓、配當金ノ減額、ソレカラ銀行券發行稅ノ引下ゲ、日本銀行ノ低利資金ノ融通ト云フモノカラ得マシタル利益ヲ運用シテ十五箇年間ニ整理完成スル、斯ウ云フ工合ニ兩銀行ニ對シマシテハ非常ナ政府ハ恩典ヲ以テ整理ヲ致シテ居ラレノデアリマス、然ルニ又今回所謂對支借款ニ對シテ非常ナル國ノ費用ヲ以テ之ヲ又整理肩代リヲシヤウト云フコトニナシテ居リマスガ、斯様ナル特殊銀行ニ對シテ政府ハ非常ナル國民ノ租稅ヨリ得タル金ヲ使ヒマシテ大イニ救助シテ居ルト云フコトデアリマスガ、段々マデ政府ノ御説明ニ依リマスト、甚ダ興業銀行ニ：興業銀行デヤアリマセヌ、朝鮮銀行並ニ臺灣銀行ノ内容ガ非常ニ紊亂シテ居リマシテ、所謂特殊銀行ノ機能ガ十分ニ是マデ運用サレテ居ラヌ、興業銀行ノ方ハ多少此兩銀行ニ對シマシテハ稍、輕キ所ガアリマスガ、是亦其貸出方法、其他ニ付テハ甚ダ宜シカラザル運用ノ仕方アルノデア

リマスガ將來斯ウ云フコトガ度々起ルト云フコトニナリマスト云フト、實ニ國家ノ損失國民ノ迷惑ト云フモノハ甚ダシイコトデゴザイマスガ、之ニ對シマシテ政府ニ於テ將來如何ナル方策ヲ以テ、斯ウ云フコトヲ再ビシナイト云フ的確ナル御辯明ヲ承テ置キタイト思フノデアリマス、尙ホ其御辯明ニ付キマシテハ再ビ御尋ネ致シマスコトモゴザイマセウシ、又尙ホ細イ點ニ付テモ尙伺ヒタイト思ッテ居リマスガ、一應其大體ノ御精神ノアル所ヲ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス  
○政府委員(武内作平君) 唯今御尋ネニナリマシタ點ニ付キマシテハ、至極御尤モト存ジマス次第デアリマス、併シ此臺灣銀行並ニ朝鮮銀行ノ整理ヲ致シマスノニ付キマシテ、唯今御尋ニナリマシタ通り、政府ハ相當ノ犧牲ヲ拂ッテ居ルノデアリマスケレドモ、其政府ニ於キマシテ、此犧牲ヲ拂ヒマスルニハ、單純ニ只、臺灣銀行、朝鮮銀行ヲ特ニ庇護スルト云フ趣意デハナイノデアリマス、御承知ノ通り是等ノ銀行ハ無論政府監督ノ下ニ在ルノミナラズ、種々ノ入組ンダ事情ガアリマシテ、是等ノ銀行ガ愈々破綻ト云フコトニナリマスレバ、其財界ニ波及スル所ノ影響ノ深甚ナルコトハ、想像イタシマシテモ怖レヲ抱クヤウナ狀態ニアルノデアリマスカラ、ソレデ要スルニ一般ノ財界ノ爲ニ、經濟界ノ爲ニ、斯ウシナクテハナラヌト云フ考デ、例ハバ五千萬圓ノ利率ノ引下ゲノ如キコトヲ致シマシタ次第デアリマス、殊ニ今回提案イタシテ居リマスル所ノ法案ハ、先ニモ御説明申上デマ

シタ通り、矢張り此三銀行ヲ救済スルト云フ趣意デハナイノデアリマス、自然救済ヲスルコトニナリマセウケレドモ、提案ノ理由ト致シマシテハ、財界ニ及ボス影響ノ深甚ナルコトノ外ニ、先ニモ申上デマシタ通り、法律上ノ義務トカ、權利トカ云フコトハ申シタナイノデアリマシテ、兎モ角是等ノ銀行ニ、政府ハ迷惑ヲ掛ケナイト云フ諒解ノ下ニ是ガ出テ居リマスル金デアリマスカラシテ、ソレデ政府トシテハ、今回提案ヲ致シマシタヤウナ方法ニ依テ、處理スル所ノ義務ガ政府ニ在リト認メテ提案ヲ致シテ居リマス次第デアリマスカラ、此點ニ付キマシテハ御諒察ヲ願ッテ置キタイトデアリマス、特ニ此從來、非常ニ財界ノコトニ付キマシテハ、隨分各方面ニ紊亂ヲシタ點ガ多クアリマシテ、ソレヲ現内閣成立以來、整理緊縮イタシマスルコトヲ政綱ノ第一ニ置キマシテ、此事ニ當テ居リマス次第デアリマス、デアリマスカラシテ、此ノ今回ノ提案並ニ利下ゲ等ヲ致シマシタ趣意、ソレ自體ニ付テ御諒解ヲ求メテ居リマスル所ノ外ニ、今後之ヲドウスルカト云フコトニ付テハ、御意見ノ通り政府ニ於キマシテモ多大ノ注意ヲ拂ッテ居リマスル次第デアリマシテ、今具體的ニ色々御意見ヲ聽イテ居リマス、或ハ此重役ヲ當リ前ノ株主ノ選舉ニシタラ宜イダラウトカ、其他ソレニ似タヤウナ事柄ニ付テ、色々意見ヲ聽イテ居リマスルシ、又當局ノ方ニ於テモ、豫備調査トシテハ、段々調査ヲ致シテ居リマスケレドモ、マダ現在ニ於キマシテ具體的ニ、斯ウ云フ風ノコトヲ致スト云フコトヲ

申上ダレ機會ニ到達イタシテ居リマセヌノ  
デアリマス、唯決マテ居リマスルノハ、  
今回此ノ議會ガ終リイタシマスレバ、御協  
賛ヲ願フテ居リマスル所ノ調査費等モ通過  
イタシマスルコトデアリマスカラ、直チニ  
調査會ヲ設ケテ、サウシテ從來局ニ當テ、  
相當ナル經驗ヲ有テ、研究ヲシテ居ル者ト  
カ、又其以外ニ民間ニ在テ、或ハ學識經  
驗ヲ有タレル人々、相共ニ寄テ最善ノ方  
法ヲ盡シタイ、斯ウ云フコトダケハ決定イ  
タシテ居リマスカラ、申上ダラレマスルガ、  
其以上、斯ウ云フ方法デ斯ウシタイ、ア、  
シタイト云フコトハ、今日ノ所チヨット申  
上兼ネルノデアリマス

○男爵千秋隆君 唯今政府委員ノ御答辯  
ニ依リマシテ大體ノ御意向ノアラセラル  
所ハ承リマシタケレドモ、マダ十分ノ諒承  
イタス譯ニハ參リマセヌ次第デアリマス  
カラ、尙ホ事情ニ依リマシテ、御答辯ノ出  
來マスルコトダケヲ伺ヒタイト思フノデア  
リマスガ、私ハ今日外ノ委員會ガコザイマ  
スカラ、一々此個條ニ付テ、一ツツツ伺フ  
ト云フコトノ方ガ宜ク了解スルカモ分リマ  
セヌケレドモ、ゾット私ノ伺ヒタイコトヲ  
續イテ伺ヒマスルカラ、ドウカ御落シナク  
御答ノ出來ルモノダケヲ簡單ニ一ツ御答ヲ  
願ヒタイト思ヒマス、興業銀行ノ方ハ別ト  
致シマシテ、最も成績ノ不良ナル朝鮮臺灣  
兩銀行ノ不良貸付缺損ノ明細ノ内容ガ御市  
シガ出來レバ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカ  
ラ第二ハ滯貸金ノ明細ナ利率等ヲ、其内容  
ニ立入テ伺ヒタク存ジマス、ソレカラ銀  
行券發行稅ノ引下ノ明細ノ事情、ソレカラ  
兩銀行ノ整理ノ具體的方法モ伺ヒタイト思  
ヒマス、即チ政府ノ方デ整理ヲシテ御出デ  
ニナルト云フコトデアリマスルケレドモ、  
其内容ヲ檢索シテ見マスルト云フト、確實

ニ御整理ガ出來ル御見込ガアルカドウカト  
云フコトガ甚ダ吾々ハ不安デアアルノデアリ  
マス、即チ今度ノ法案ニ於キマシテ、更ニ  
國費ヲ出シマシテ、肩代リヲスルト云フコ  
トハ、一方カラハ已ムヲ得ナイコトハ思  
ヒマスケレドモ、果シテ整理ガ十分ニ出來  
ルカドウカト云フコトガ、吾々ガ大ニ疑  
念トスル所デゴザイマス、次ニハ朝鮮銀行  
ノ今後ノ利益ノ配當ニ付テ政府ノ御意向ハ  
如何デアリマセウカ、今日ノヤウナ狀態ニ  
テ、最も適當ナリト云フ御考ヘデアリマセ  
ウカ、即チ預金部ノ資金ヲ破格ノ低利ヲ以  
テ貸付ケテ、一方ニハ相當ノ利益配當ヲ維  
持シテ御出ニナルト云フ理由ガドノ邊ニア  
ルデアリマセウカ、國ノ方カラ非常ニ厄介  
ニナッテ、而モ政府ニ於テハ特別ニ監督サ  
レテ、特別ノ諸種ノ保護ヲ與ヘテ居ラレル  
特殊銀行ニ對シテ、斯様ニ又色々ノ保護ヲ  
與ヘナガラモ、利益ノ配當ヲ續キテ御出ニ  
ナルト云フコトハ、如何ナル理由ニ依ッテ  
ナサレルノデアリマセウカ、尙ホ又言葉ヲ  
換ヘテ申セバ、特別ノ援助ヲ兩銀行ニ御與  
ヘニナッテマデモ、兩銀行ヲ特殊銀行トシテ  
存續支持シテ御出ニナラナケレバナラヌト  
云フ理由ハドノ邊ニアルノデアリマセウ  
カ、ソレカラ此預金部カラ融資サレタル金  
ト云フモノハ總額一億一千九百萬圓ニナ  
テ居リマシテ、之ヲ五分ヲ二分ニ引下ダタ、  
其差ノ三分ノ利子ト云フモノハ、十五箇年ニ  
五千三百五十五萬圓トナルノデアリマシ  
テ、複利計算ニ依リマスト六千萬圓以上ニ  
ナルノデアリマスルガ、此預金部ノ非常ニ  
多額ナル融資ト云フモノハ整理ニ依リマシ  
テ、所謂政府ノ爲サレル所ノ總テノ點ニ於  
ケル整理ノ方法ニ依ッテ、完全ニ回收ガ出  
來ルト云フ御見込ガアリマスルカ、其點ヲ  
伺ヒタイ、先刻モ申上ダタ如ク斯様ニ特殊

銀行ガ立行カナイヤウナコトニナッテ、國  
ノ御厄介ニナルト云フコトハ、要スルニ政  
府委員モ屢、御釋明ニナリマシタ如ク、特  
殊銀行ノ所謂濫用ノ弊ト云フモノデアリマ  
スガ、此度モ已ムヲ得ズ肩代リヲ爲サル  
ト云フコトデアリマスルケレドモ、斯ウ云フコ  
トヲ制度上ニ於テ絕對ニ防止ガ出來ルト云  
フ根本的ノ改革ト云フコトハドウ云フ方法  
デ爲サルノデアリマセウカ、只今其點ニ付  
テハ御話ガ出來ニクイヤウナ御話ガアリマ  
シタガ、モウ一步進シテ調査會ヲ御拵ヘニ  
ナルニ付テモ、凡ソ政府ニ於テモ概括的デ  
モサウ云フコトニ付テ、根本的ノ改革ノ御意  
思ト云フモトガナケレバナラヌト思フノデ  
アリマスガ、ソレガ伺ヘレバ伺ヒタイト思  
ヒマス、尙ホ又此兩銀行ニ對シテ、政府ガ  
今迄ノ監督ノヤリ方ハ餘リヨク行カナカ  
タ、是カラハサウ云フ形式ノコトデアク、  
ヨク之ヲ監督シテ、將來ハモウ國ニ御迷惑  
ヲ懸ケナイト云フ責任ヲ御執リニナルダケ  
ノ兩行監督上ニ付テ改善スル方法ト云フモ  
ノヲ御持チニナッテ居ララウト思ヒマス、  
其方法ヲ一ツ御示シニナレバ伺ヒテ置キタ  
イ、ソレダケデアリマス

○政府委員(武内作平君) 男爵ノ御質問ニ  
對シテ御答ヲ申上ダマス、第一ニ此不良貸  
付ノ内容如何ト云フコトデアリマシタガ、  
是ハ今回ノ整理ニ依リマシテ、要スルニ不  
良貸付ニシテ、殆ド回收ノ見込ノ無イト云  
フモノハ缺損トシテ總テ切落シテ了ヒマシ  
タカラ、サウ云フ種類ノモノハ今日殘ッテ  
居リマセヌデアリマス、第二ニ滯貸シノ内  
容如何ト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ矢  
張り銀行ノ業務上ノ秘密ニ關係ヲ致シマス  
ルコトデアリマスカラシテ、政府當局ト雖  
モ直接ノ關係者ノ外ニハ矢張り秘密ニ致シ  
テ居リマスル事項デアリマスカラ、遺憾ナ  
ガラ此處デ申上ダレ譯ニ參リマセヌノデ  
ザイマス、第三ニ此發行稅ノ引下ダト云フ  
モノガ、矢張り整理ノ資源ノ一ツニナッテ  
居ルガ、其程度如何ト云フコトデアリマシ  
タガ、斯ウ云フコトハアリマセヌ、此際發  
行稅ヲ引下ダルト云フヤウナ問題ハ考ヘテ  
居リマセヌ、又サウ云フ相談ノアツタコト  
モアリマセヌ、ソレカラ第四ニ澤山ノ國費  
ヲ投ジテ整理ガ出來ルカドウカト云フコト  
デアリマシテ、其整理ノ内容如何ト云フコ  
トデアリマスガ、御承知ノ通り斯ウ云フヤウ  
ナ狀態ニナリマシタ所ノ銀行會社ヲ整理イ  
タシマスニ付キマシテハ、矢張り債權者、  
銀行ノ當局、或ハ株主ト云フヤウナ者ガ協  
力一致ヲシテ行カナクチャナラヌノデア  
リマス、ソレデ今回ドウ云フ方法デ整理  
ヲスルカト云フコトニナリマスルト、男  
爵ガ御尋ニナリマシタ通り、要スルニ資  
金ヲ利用イタシマシテ、拂フベキモノハ  
成ルベク拂ハヌヤウニシ、資金ノ融通運轉  
ヲ巧妙ニシテ、ソレカラ利鞘ヲ取ッテサウ  
シテ之ヲ整理ヲシテ行クト云フコトデアリ  
マシテ、格別特ニ斯ウ云フ方法デ責任ヲ無  
クシ、金儲ヲ餘計ニスルノダト云フヤウナ  
コトニ付テ、格別變タ方法モ何モナイノデ  
アリマス、通常一般銀行會社ヲ整理緊縮シ  
テ仕事ヲシテ行クト云フヤウナ方法ニ依  
テヤル、サウシテソレガ男爵ガ御說示ニナ  
リマシタヤウナ方法デ、大體株主モ債權者  
モ現在ノ銀行ノ當局モ、ソレナラバヤッテ  
行ケルト云フ所ニ意見ガ一致ヲ致シマシタ  
次第デアリマス、第五ノ利益ノ配當ヲスル  
ト云フコトハ不當デハナイカ、斯ウ云フ御  
尋デアリマシタガ、之ニ付キマシテモ矢張  
リ御尤モナ御意見デアリマスガ、是ハ一方ニ  
於キマシテ非常ニ低利ニ國家ノ金ノ利息ヲ  
負ケテ貰ウテ置キナガラ、株主ノ配當ヲス

ルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、議論ノアルコトハ當然ノコト、思ヒマスガ、併シ此會社が斯ウ云フヤウナ悲境ニナリマシタノモ、必シモ株主ダケニ責任ガアルト云フ譯デハナイノデアリマスカラ、此處ハ程度ノ問題、按配ノ問題トデモ申シマセウカ、矢張り株主ニモ相當ノ諒解ヲ以テ辛抱ヲサシテ、相共ニ行カクチャナラヌノデアリマスカラ、總テノ事情ヲ綜合シテ考ヘタ所デ、五分ツツノ利益ノ配當ヲスルト云フコトハ、先ヅ是ガ穩當ナル方法デアラウト政府ニ於テハ考ヘテ居ル次第デアリマス、第六ノ種々ノ國費ヲ負擔シテ向ホ此特殊銀行ノヤウナモノヲ特殊銀行トシテ存續セシメヌケレバナラヌ必要アリヤ否ヤト云フ御質問デアリマシタガ、是モ矢張り一ツノ見方ニ依リマスレバ何トデモ必要無イトモ見ラヌコトモナイノデアリマセウガ、非常ニ複雜ニ關係ニナッテ居リマスルカラ、理想トシテ斯ウ云フモノハナクテモ宜イノデハナイカト云フテ、ソレナラ止メテ了フト云フテ、所謂無駄ナ癪ヲ取ッテ了フト云フヤウニスル譯ニハ行カヌノデアリマス、若シカ是ガ此儘潰レテ或ハイケナクナッテ了フト云フコトデアリマスレバ、其影響スル所ハ非常ニ大ナモノデアリマスカラ、斯ウ云フ特殊銀行ヲ設置イタシマスル當初ニ於テナラバ、斯ウ云フモノヲスルコトガ宜イカドウカト云フ議論モ無論出來ルノデアリマスガ、今日ニ於テハ出來得ル限リ之ヲ整理ヲシテ、相當ニ整理ヲシテ相當ニ機能ヲ發揮セシメルト云フ方法ヲ採ルト云フ方ガ、一番機宜ニ適シタ方法ト考ヘテ居リマスノデアリマス、第七ノ預金部ノ利息ノコトデアリマスガ、此兩銀行ニ對シテハ負テ切リニシタノデアリマスカラ、御説示ニナリマシタ三分ノ金額ヲ積算シテ參リマスル

ト大キナ金ニナリマスガ、ソレニ付テハ今後回收ガ出來ルカ出來ナイカト云フ問題ハ起ラナイ譯ニナルノデス  
○男爵千秋季隆君 利子ノコトハ私ハ附ケタリニ思ッテ居リマス、其元資ノ方ニ付テス  
○政府委員(武内作平君) 此順序デ參リマスルナラバ確カニ回收ガ出來ルト考ヘテ居リマス  
○男爵千秋季隆君 ドウ云フ方法デ回收ニナリマスカ  
○政府委員(武内作平君) サウスレバソレダケノ資金ガ、前申上デマシタヤウニ金ヲ運用イタシテ居レバ、ソレヲ特ニ又流シテ缺損ニシテシマハヌ以上ハ、ソレダケノ金ガ其年月ノ間ニ出テ參ル計算ニナッテ參リマス、ソレカラ第八ノ此制度上如何ニシテ斯ウ云フ弊害ノ生ジナイヤウニスルコトガ出來ルカ、ソレヲ改革スルノニ付ラハ相當ナ腹案ガアリサウナモノヲトスウ云フ御尋デアリマシタガ、是ハ先キニモ御斷り申上デマシタヤウナ次第デアリマシテ、政府カ政府ノ所見ヲ以テ之ヲ斷行ヲ致スノデアリマシタナラバ……ソレハモウ調査會ヲ設ケテ其上デ之ヲ決行シヤウト云フコトニナリマスル以上ハ、調査會委員ノ御同意ヲ得ラ極メルノガ當然デアリマシテ、其以前ニ於テ政府ハ斯ウ云フ腹案ヲ持ッテ居ル、ア云フ腹案ヲ持ッテ居ル、斯ウ云フコトヲスル積リデアルト云フコトヲ申上ゲルト云フコトハ非常ニ困難ヲ感ジマスル次第デアリマス、ノミナラズ先キニモ申上デマシタヤウナ色ミアアカスウカト考ヘテ居リマスルケレドモ、マダ實際決定ヲシタスウ云フ案デト云フ方法ハナイノデアリマス、從來ノヤウニ紊亂ヲシタ色ミ間違ッタコトヲシタト云フヤウナコトヲ整理イタシマスニ付

キマシテハ、今マデデモ御承知ノ通り管理官ヲ置イテアリマスケレドモ、是ハ豫算ノ片手間デ此監督シテ居ルト云フノデアリマスカラ、專任ノ管理官デモ附ケテ、サウシテ一々總テノコトヲ監督スル、監督ヲスルト云フ方法ヲ執ルノモ其實行ヲ舉ゲマスル一ツノ方法デアラウトハ思ヒマスルケレドモ、是モ矢張り追々ニ此審査會ヘ御相談ヲ得テ決定ヲ致シタイト考ヘテ居リマス次第デアリマス、極ク簡單ニ申上ゲマス、尙ホ御質問ノ點ハ御尋ニ從ッテ御答スルコトニ致シタイト思ヒマス  
○男爵千秋季隆君 唯今大體御答辯ヲ承ハリマシタガ、特ニ此中デ最モ必要ナコトハ先刻御尋シテ十分御答辯ヲ得ナクッタ點デアリマスガ、免ニ角此制度ノ不備ト云フコトニ餘程アルヤウデ、又サウ申シテハ甚ダ御氣ノ毒上云フ譯デモアリマセウケレドモ、其人ヲ得ナクッタト云フコトモ從來或ハナキニシモ非ズカト思フノデアリマスガ、唯今管理官ヲ作ル云々ト云フコトマデ次官ハ御話ニナッタガ、此役員ノ銓衡トカ何トカト云フヤウナコトニ付テ、調査會ヲ俟ッテ始メテ御極メニナルデアリマセウガ、其邊ノ點ニ付テ御言明ガ出來ルデアリマセウカ、我ハ此法案ニ付テ溢々已ムヲ得ズ贊成ヲシナケレバナラヌト云フ立場デアアルノデアリマスガ、尤モ將來再ビ斯ウ云フコトガアリモシマスマイケレドモ、若シ其懸念ガアルト云フコトハ洵ニ我々ガ國費ヲ議スル際ニ於テ心配ニナルト思フ、今ノ役員銓衡ノコト、其點、政府委員ヨリ政府ノ御決心ノ所ヲモウ一應ハッキリ御答ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス  
○政府委員(武内作平君) 今後ノ特殊銀行ニ對スル監督取締等ニ付テ御配慮ニナッテ居リマス男爵ノ御意見ト政府ニ於テモ全ク感

ヲ同ジウ致シマシテ、同様ニ考ヘテ居リマス、ソレ故ニ千思萬考ヲ致シマシテ、今後再ビ斯ウ云フコトノ出來ナイヤウニ、出來得ル限りノ最善ノ改革ハ致シタイト思フノデアリマスケレドモ、今日ニ於キマシテ、役員其モノヲ如何ニシテ宜カラウトカ、斯ウシタラ宜カラウト思ウテ居ルト云フコトモチヨット遺憾ナガラ申上兼ネルノデアリマス  
○男爵千秋季隆君 モウ一問外務省ノ方ニ念ノ爲ニ伺ッテ置キタイ、是ハ數回ノ委員會デ既ニ外務省ノ政府委員ヨリ御述ベニナッタト思ヒマスガ、此支那ニ貸倒レニナタ借款ノコトニ付キマシテハ、日本政府ニ於テ肩代ヲシタト云フコトニ付テ或ハ向フノ氣受ガ薄クナルト云フヤウナコトニハナリマスマイケレドモ、サウ云フコトニナルト云フコトヲ非常ニ懸念スルノデアリマスルカラ、是マデ政府トシテ其借款ノ元資並ニ利息ト云フモノヲ回收スルコトニ付テ、ドノ位努力ヲサレタカ、御差支ガナケレバ斯ウ云フ事ヲシタトカ、斯ウ云フ場合ガアッタトカ云フコトヲ伺ヒタイノト、將來ニ此借款及ビ利息ニ付テ政府トシテハドノ位ナ努力ヲ與ヘ、ドノ位ノ御決心ヲ持ッテ居ラレカト云フコトヲ一應承ッテ置キタイト思ヒマス  
○政府委員(男爵矢吹省三君) 先ヅ第一ニ今回ノ法律ガ成立シテ政府ガ三銀行ノ債權ヲ肩代スルコトニナルト、支那ノ方ガ氣ガ緩ンデ支那カラ回收スルニ不便デアリハセヌカト云フ御懸念デアリマスガ、其點ハ我々トシテハ一向御心配ノナイ點デアルト思ヒマス、關稅會議ニ於テ成立スル不確實債務ト云フモノニハ、日本政府ノモノモアリ又日本ノ民間ノモノモアル、ソレハ總テ併セテ解決スルコトニ相成ッテ居リマス、

民間ノモノデアルカラドウ、政府ノモノデアルカラドウト云フ區別ハ付ケズニ、一切之ヲ整理シタイト考ヘテ居リマスノデ、從ヒマシテ此際三銀行ノ債務ヲ政府ガ肩代シタト致シマシテモ、關稅會議ニ於テ整理スル上ニ於テハ何等ノ影響ガナイコト、私ハ信ジテ居リマスシ、又支那ノ方ニ於テモ今ノ所一向左様ナコトヲ區別ヲ付ケテ居ルヤウナ様子モナク、民間ノモノデアツテモ、政府ノモノデアツテモ、深ク此機會ニ於テ整理シタイト云フ考デ、其點ニ惡イ影響ハ少シモナイコトヲ明言イタシマス、ソレカラ過去ニ於テ日本ノ支那ニ對スル債權ノ取立等ニドレダケ盡力シタカト云フ御質問デアリマスガ、先ヅ今、日本ガ支那ニ對シテ持テ居リマス債權トシテ大キナモノハ西原借款ノ分デアラウト思ヒマス、即チ此三銀行ノ支那ニ貸シタ外ニ尙ホ預金部等カラ貸出シタモノモアル、ソレ等ヲ總テ合セマス、西原借款ノ分ガ今日マデ元利ヲ合セマス、二億餘ニナツテ居リマス、從ヒマシテ、此二億餘ノ西原借款ノ取立ニ對シテ、ドレダケ盡力シタカト云フコトヲ申上ゲルコトガ、御質問ノ大要ニ御答ヘスルコトニ相成ラウカト思ヒマス、此西原借款ニ對シマシテハ既ニ御承知トモ思ヒマス、原内閣以來、歷代内閣ガ苦慮シテ來タ問題デアリマシテ、此三銀行ノ分ニ付キマシテモ、興業銀行カラハ岩佐理事ガ半年モ向ウヘ行ッテ、其取立、又債權確保ノ爲ニ支那ニ交渉シテ居ッタデアリマスガ、是ハ先日モチヨット申上ゲマシタガ、何分ニモ此西原借款ノ債權ノ擔保ニナツテ居リマスル分ハ紙ノ上ノ擔保ト云フヤウナコトデ、現實ニマダ物ガ擔保トシテ提供サレルヤウニナツテ居リマセヌ、其後ノ金ヲ投ジナケレバ、擔保トシテ詰リ物件ガ生ジナイデアリマ

ス、其處ニ金ヲ新ニ出スト云フコトガナケレバ債權ノ確保ト云フコトモ困難デアリマス、而シテ金ヲ出シテモ尙ホ債權ノ確保ガ出來ルカト云フ其點モマダ懸念ガアルノデ、岩佐理事ノ其當時ニ於ケル盡力モ十分效ヲ奏セズシテ今日ニ至ツテ、唯今、整理案ヲ御提出シタヤウナ次第ニナツテ居ルデアリマス、ソレカラ北京ニハ日本カラ、大藏省カラ財務官ガ始終駐在シテ居リマス、此財務官ノ仕事ハ、主トシテ日本カラ支那ニ貸シテ居ル債權ノ始末ヲ附ケルト云フヤウナコトガ職責ニナツテ居リマス、專門ニ彼處ニ居据ツテ、債權ノ取立確保ト云フコトヲヤツテ居ルデアリマス、可ナリ手ヲ盡シタ點カラ申スト遺憾ナクヤツテ居ルデアリマス、唯、思フヤウニ回收シテ來ナイト云フコトハ、全ク支那ノ財政ノ紊亂ト云フコトニ原因ガアルデアリマシテ、又其上ニ時々戰爭等モ起リマスノデ、債權ノ移動モアツタリシマスカラ、其程度、其交渉ノ上ニモ頓挫ヲ來シテ居ルデアリマス、日本トシテモ可ナリ盡力シテモ、其制ニ效果ヲ奏セナクツタト云フコトニ付テハ、支那ニ於ケルサウ云フ事情ガ然ラシメタモノデアルト云フコトヲ御承知置キヲ願ヒタイノデアリマス、ソレ故ニ尋常普通ノ方法ニ於キマシテハ、斯ウ云フ債務ノ整理スル機會ガ無いデアリマシテ、唯、此度ノヤウナ此關稅會議ト云フヤウナ特別ノ時機ニ、確實ナル資源ヲ得ルト云フ場合ニ於テ爲サレルノガ確實デアラウト思フデアリマス、從ヒマシテ、此度ノ關稅會議ニ於キマシテ、日本トシテモ、亦列國トシテモ、各持テ居リマスル不確實債權ヲ此際ニ於テ整理スルコトニ努力イタシテ居ルデアリマス、先ヅ此度ノ關稅會議ニ於テモ、此點ニ付テモ必ヤ成果ヲ持來ス

モノト今デモ思フテ居リマス、今ノ御質問ニ對シテハ是ダケ申上ゲマシテ、尙ホ御質問ガアリマスレバ更ニ御答ヘ申上ゲマスガ、大體ハ唯今申上ゲマシタヤウナ次第デアリマス

○男爵千秋隆君 唯今ノ政府委員ノ御答辯大體了承イタシマシタガ、私ハ政府ガ固ヨリ出來ルダケ御努力シテ居ラレケレドモ、支那ノ國情ノ變轉ニ依ツテ已ムヲ得ナイ場合モアルカト思ヒマスガ、モウ少シ具體的ニ詳細ノ事實ヲ伺ヒタイト思フデアリマスガ、ソレハ此際ノコトデゴザイマスカラ、他日ニ譲リマシテ、今日ハ尙ホ重ネテ伺フコトハ止メテ置カウト思ヒマス、私ハ是デ質問ヲ終リマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、他ニ御質問モナイヤウデゴザイマスカラ、質問ハ是デ打切りタイト思ヒマス、續イテ討論ニ入りタイト思フデアリマス

○子爵渡邊千冬君 私ハ此法律案ニ賛成ノ意ヲ表シタイト思フデアリマス、日本ノ特別銀行ト云フモノニ付キマシテハ、其制度ノ上ニ於テ確カニ改善スベキ餘地ガ甚ダ多イト思フデアリマス、又今日ノ制度ヲ改善シマシテモ、此政府ノ監督ノ下ニアル特別銀行ヲシテ最モ其設立ノ目的ヲ達スルノニ有效ナル活動ヲ爲サシムル政府ノ方針ニ至ツテハ、尙ホ一層大ニ注意シナケレバナラヌコトガアルト思フデアリマス、特別銀行ト云ヘバ、日本ノ國民ハ固ヨリ外國ノ信用如何等ニ於テモ政府ノ監督ガアルト云フノデ、半官の銀行ト思ウテ信用ヲ拂ツテ居ルノニ、却テ今日ノヤウナ醜態ヲ來シタノハ、是ハ政府ト政黨ト云フヤウナモノガ、政府ノ監督權ノアル所ヲ利用ト申シマスカ、惡用ト申シマスカ、致シテ、之ヲ食ヒ

物ニ致シタ結果、今日ノ狀態ニ立到タモノト思フデアリマス、此放漫ノ狀態ニ於テ、我々ハ輕シク斯ノ如キ救済案ニ賛成イタスコトハ出來ナイデアリマスケレドモ、是ハ今日ノ政府ガ其責任ノ全部ヲ負擔スベキモノトハ思ハナイデアリマシテ、從來、長イ間、其ヤウナ狀態ガ連續シテ居タ結果デアルト思フデアリマス、又縱令、政府ニ責任アリト致シマシテモ、此銀行ヲ此儘ニシテ置クコトノ出來ナイハ當然ナコトデアラウト思ヒマスカラ、此特別銀行ノ前途ニ付テハ、政府ニ於テハ十分講究シテ萬遺憾ナキヤウニスルト云フ御言明デアリマスカラ、其言明ヲ暫ク之ヲ信ジテ、此救済案ニ賛成ヲ致スデアリマス、殊ニ此三銀行ガ是等ノ貸出ヲ致シマシタノハ、當時ノ政府ノ政策ニ順應シテヤツコトデアリマシテ、如何ナル直接ノ命令ヲ出シタカ、威壓ヲ加ヘタカ存ジマセヌガ、此政府ノ監督權ト云フモノガアレバコソ、斯ノ如キ貸出ヲヤツタノデアルト云フコトハ疑ノナイ事實デアアル以上ハ、此銀行ニ對シテ政府ガ救済ノ責任ヲ感ズルト云フコトハ、是ハ當然ナコトデアラウト思フデアリマス、又是等ノ銀行ト云フモノハ免ニ角日本ノ經濟組織、日本ノ信用制度ノ網ノ中ニハ確カニ織込マレテ居ル所ノ有力ナル機關デアリマス以上ハ、之ヲ見殺シマスルコトガ出來ナイト云フ理由モ茲ニ又見出スコトガ出來ルデアリマス、又株主ノ方面カラ考ヘマシテモ、株主ノ多數ト云フ者ハ、政府ノ監督權ガアル故ニ、是等ノ銀行ト云フモノニ投資ヲ致セバ大丈夫デアラウト云フ信用シテ投資シテ居ル者ガ多イト見ナケレバナラヌデアリマスカラ、今日ノ如ク非常ナ不始末ヲ致シテ居ル特別銀行ガ多イ時ニ、是等ノ對支借款ノ如キハ最モ其原

因ノ一ツヲ成シテ居ル、又右申上ダマシタ  
ヤウナ政府トノ特殊關係モアリマス以上  
ハ、政府ハ之ニ對シテ救済ヲ致スト云フコ  
トハ之亦當然ノコトデアラウト思ヒマス、  
是等ノ三ツノ理由ガアリマス故ニ救済案ナ  
ルモノハ別段適當ニ銀行ニ利益ヲ與ヘルモ  
ノデナイト云フコトハ、過日ノ御説明デ略  
了解ヲ致スコトガ出來ルノデアリマスガ  
ラ、私ハ此際此法律案ハ此儘可決セラレム  
コトヲ希望スルノデアリマス

○男爵千秋季隆君 私モ唯今渡邊子爵ヨリ  
縷々明確詳細ニ賛成ノ意味ヲ御述ベニナ  
リマシタコトニ全然私モ御同感デアリマ  
ス、左様デゴザイマスルカラ已ムヲ得ズ永  
認スルト云フコトニ致シマス、併ナガラ先  
刻モ申上ダマシタル如ク、將來調査會ヲ設  
ケラレテ十分此特殊銀行ヲ改善監督セラル  
ルト云フコトデアリマスルケレドモ、私ト  
シマシテハ政府ニ於カレテ此際大體方針ト  
シテ改善ノ項目ノ最モ必要ナル點ニ付テ御  
言明ガアレバ喜シイコトデアリマスケレド  
モ、併ナガラソレハ言明スルコトヲ得ナイ  
ト云フコトデアリマスルカラ、暫ク政府ノ  
其點ニ對スル御誠意アリト認メマシテ渡邊  
子爵ノ御述ベニナリマシタル理由ト殆ド同  
ジ意味ニ於テ此案ヲ賛成スルト云フコトヲ  
申上ダテ置キマス

○淺田德則君 私モ大體渡邊子爵ノ御述ベ  
ニナリマシタ趣旨ニ賛成イタシテ此案ニ同  
意ヲ致シマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 他ニ御意見ハ  
ゴザイマセヌカ

○尾崎元次郎君 意見ハアリマセヌ、賛成  
イタシマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 御異議ナケレ  
バ採決イタシマス、本案ハ原案通り可決ス  
ベキモノトシテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵堀田正恒君) 御異議ナイト  
認メマス、ソレデハ原案通り可決イタシマ  
シタ、之ニテ散會イタシマス

午前十一時十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵堀田 正恒君

副委員長 淺田 德則君

委員

子爵渡邊 千冬君

子爵舟橋 清賢君

男爵千秋 季隆君

尾崎元次郎君

太田 清藏君

若尾謹之助君

政府委員

外務政務次官 男爵矢吹 省三君

大藏政務次官 武内 作平君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

大正十五年四月五日印刷

大正十五年四月六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局